

～図書館だより～

R7年11月号

田中 大星先生のお薦め本

『逆境を笑え』 川崎宗則

ぼくがみなさんにおすすめしたいのは元メジャーリーガーの川崎宗則選手が書いた「逆境を笑えー野球小僧の壁に立ち向かう方法」です。

川崎選手は高校卒業後、ダイエーホークス（現ソフトバンク）から指名を受けたのち、盗塁王やゴールデングラブ賞などのタイトル獲得、日本代表として世界大会でも活躍するなど輝かしい成績を残しました。そんな川崎選手でしたが、彼の人生は決して順風満帆なものではありませんでした。この本では、川崎選手が困難に直面した時、どう立ち向かってきたか、どうやってその壁を乗り越えてきたかが彼のユニークな語り口で綴られています。これから先のみなさんの人生においても上手くいかないこと、逃げ出したいくなるようなことがあるかもしれません。

野球などのスポーツに限らず、目標や夢の実現のために努力していく方には、きっと学びがあると思います。

良かったらぜひ読んでみてください。



～新刊おすすめ～

映像化された作品

※TVドラマ『コーチ』 堂場瞬一

※映画『アフター・ザ・クエイク』

原作 『神の子どもたちはみな踊る』 村上春樹

図書館のおすすめ本

『涙の箱』 ハン・ガン

アジア人女性で初めてノーベル文学賞を受賞した作者が書いた童話です。

ある村に、いつも泣いていて「涙つぼ」と呼ばれる少女がいました。

ある日、黒い大きなかばんを持った「おじさん」がやってきます。この

「おじさん」は「特別な涙」を探しているのです。 「特別な涙」とは

どんな涙でしょう？

はたして「特別な涙」は見つかるのでしょうか？

文章もイラストも美しい本です。  